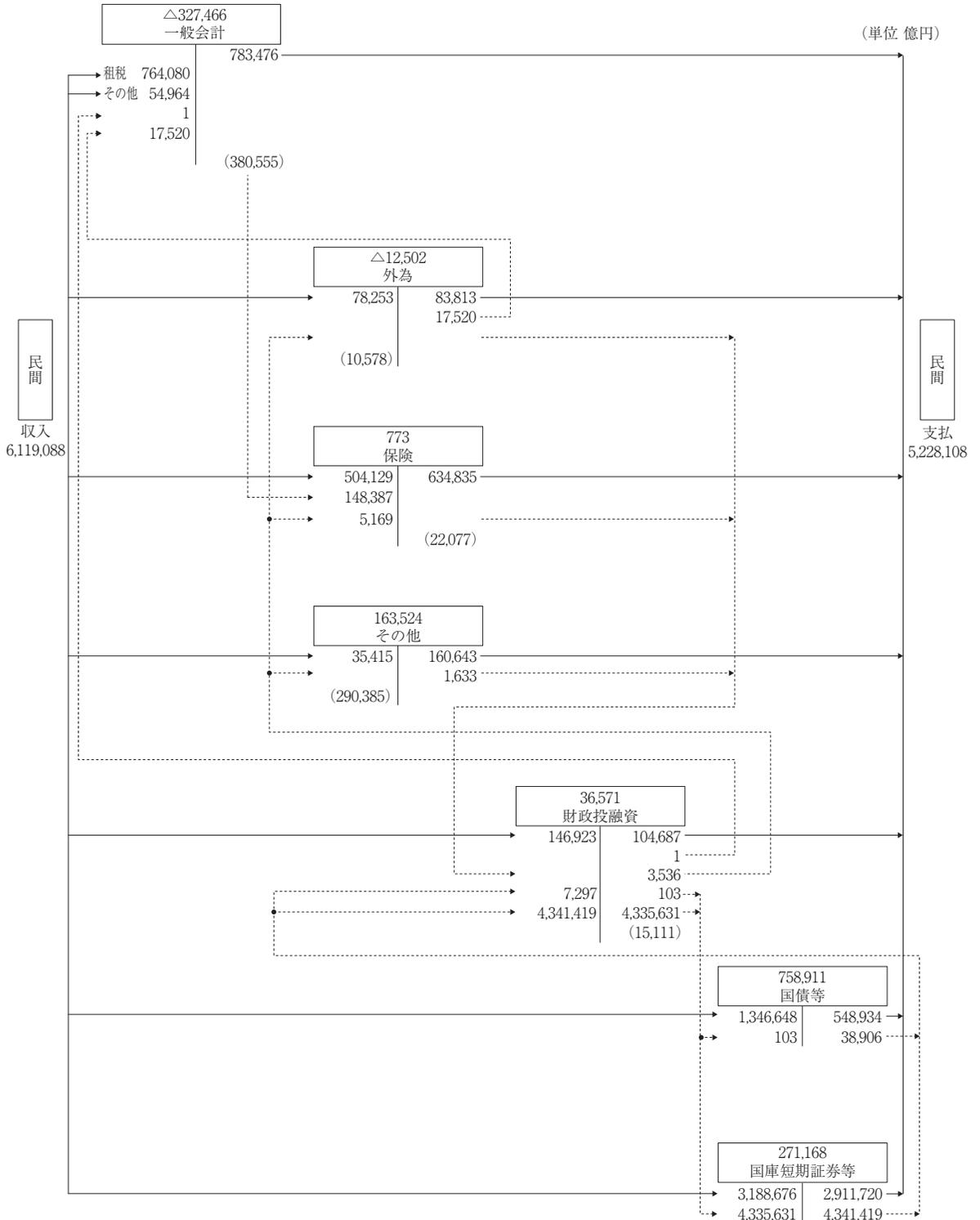


8. 平成30年度財政資金対民間収支の窓口収支と実質収支との関係



(注) 1. この表は、窓口収支と実質収支との関係の概要を示すにとり、第7表をベースに作成した。
 2. 各会計等欄の左側は収入を、右側は支出をそれぞれ表している。
 3. 実線は対民間窓口収支を、点線は国庫内振替収支をそれぞれ表している。
 4. 点線で表した国庫内振替収支は主たるもののみであり、その他のものは()書とした。
 5. 各会計等欄の枠内計数は実質収支であり、△は支払超過を表している。
 6. 政府預金の増減に関係のない調整項目は除き、作成した。